

- 企画者 : 茨城県つくば市・つくばエクスプレス沿線葛城/遠東地区まちづくり協議会
- 評価点 : つくばエクスプレスの開業(H17.8)により沿線でのまちづくり事業の一環として、地区公園を整備し、地区公園から東側に広がる、葛城調整池、蓮沼川調整池、蓮沼川の周辺一帯は自然環境を生かした親水レクリエーションゾーンとして整備している。また、当地区の住民団体と連携して住民参加型の開発を進めている。

TX 研究学園・葛城、 千本桜まちづくり事業

■企画の目的

地区公園から東側に広がる、葛城調整池、蓮沼川調整池、蓮沼川の周辺一帯に「千本桜まちづくり事業」を「葛城・遠東地区まちづくり協議会」が線的、面的にかおり環境を演出しようとするもので、当地区に住む人々、働く人々、訪れる人々に潤いと心の安らぎを与える空間の創出と「つくばスタイル」に相応しい景観づくりに資するもの。

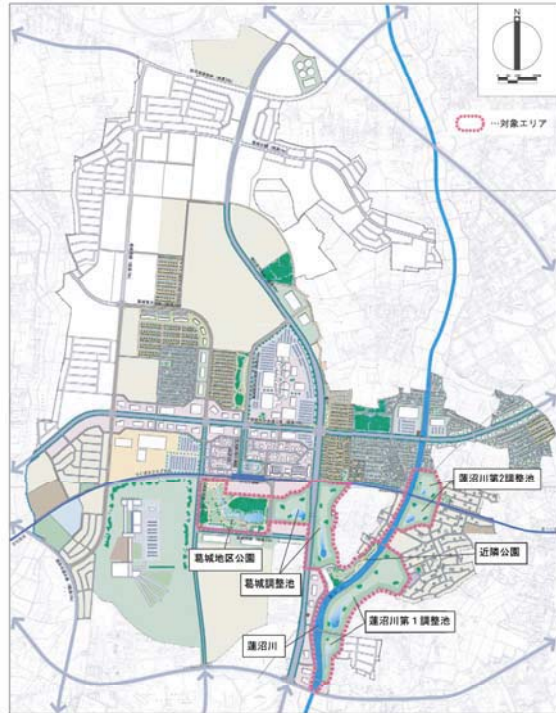
現状



成木時のイメージ



■現地位置図（平成20年市街化予想図）



■使用する樹木

- ・ソメイヨシノ (500本) ・河津サクラ (250本)
- ・シダレザクラ (250本) ・アジサイ (500株)

■本事業の効果

かおり環境の創出は、住む人々、働く人々、訪れる人々に潤いと心の安らぎを与え、つくば市域の新しいまちづくりに大きな役割を果たし、首都圏域に住む多くの人に住居の候補地として選んでもらえると期待されている。また、かおり環境となる植樹場所からは、つくば市の自然環境を代表する「筑波山」の眺望はすばらしく、桜の花が満開となる2月～4月には、つくば市内はもとより首都圏域からも多くの人々が訪れるものと思われる。

本事業は当地区の地権者組織である「葛城・遠東地区まちづくり協議会」が行うが、植栽樹木は関係地権者を始め、当地区住民や当地区に進出している企業等に広く呼びかけ、本事業への賛同者から寄付を募る計画。植樹作業や維持管理についても、地権者をはじめ趣旨に賛同する多くの市民や企業等の参加・協力により進めていく予定。このことは新しいまちのコミュニティ形成につながり、TXつくばのまちづくり大きな役割を担ってくれるものと期待される。なお、葛城・遠東地区まちづくり協議会では、本事業を末永く継続していくため、新たな組織化（NPO等）を目指している。

■かおりの樹木配置平面図

